

# 事業計画（宮城県名取市）

## 1. 海岸対策

### ① 海岸の状況

市内の地区海岸数	1 地区海岸
被災した地区海岸数	1 地区海岸
応急対策を実施した地区海岸数	1 地区海岸
本復旧を実施する地区海岸数	1 地区海岸

### ② 堤防高

平成23年9月9日に堤防高を公表<sup>※</sup>。

仙台湾南部海岸①：T.P. 7.2m（対象：高潮）

※ 公表した堤防高を基本に、環境保全、周辺環境との調和、経済性、維持管理の容易性、施工性、公衆の利用等を総合的に考慮して決定する。

### ③ 復旧の予定

復旧する施設の詳細計画については、平成23年11月に策定<sup>※</sup>済み。

これに基づく本復旧工事については、平成24年2月までに着工し、仙台空港等の地域の復旧・復興に不可欠な施設が背後にある区間（約1km）については、平成24年度末までに本復旧工事が完了した。

また、他の区間についてはまちづくりや産業活動に極力支障が生じないように、計画的に復旧を進め概ね5年での完了を目指す。

※ 詳細計画策定とは、工事着工のための詳細設計の完了をもっていう。

### ④ 平成24年度における成果

- ・ 仙台空港等の地域の復旧・復興に不可欠な施設が背後にある区間（約1km）において本復旧工事が完了した。

### ⑤ 平成25年度の成果目標

- ・ 残る区間においても、工事の進捗を図る。

### ⑥ その他

- ・ 地区海岸毎の計画等については別添一覧表に記載。

海岸保全施設の復旧にかかる事業計画

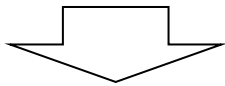
市町村	地区海岸名	堤防護岸延長 (m)	主な施設	施設の高さ(T.P)		応急 対策	復旧の予定						H24予算での 実施内容	H25年度の 実施内容等	その他の場合に詳細を 記載	
				被災前 現況高 (m)	被災後 復旧高 (m)		概要計画 策定	詳細計画 策定	左記の 実施状況	工事 着工	左記の 実施状況	工事 完了				左記の 実施状況
名取市	関上・北釜	4,077	堤防	6.20	7.20	完了	H23.9	H23.11	策定済み	H24.2	着工済み	28.3(旧25)	完了予定	本工事	本工事	

# 宮城県沿岸の地域海岸分割図

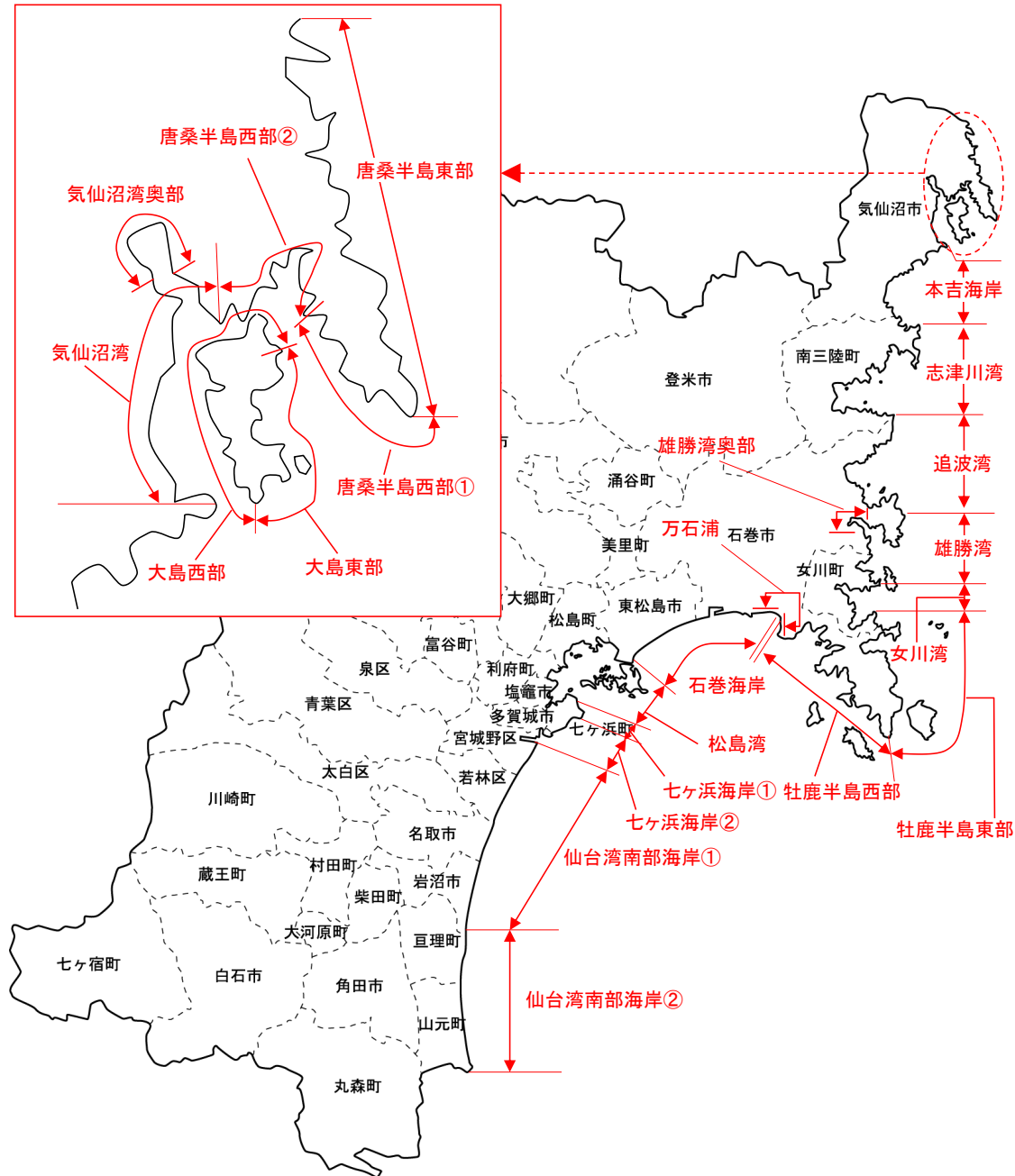
## 《宮城県における地域海岸の考え方》

以下の点を考慮し、同一の津波外力を設定しうると判断される一連の区間を地域海岸として設定

- 1) 湾毎の区分を基本とし、半島や離島の遮蔽効果も考慮して区分
- 2) 湾奥部における増幅等が顕著な場合は、外湾と内湾を区分。
- 3) 砂浜海岸は、大河川の土砂供給や沿岸漂砂の特性により区分。



宮城県沿岸を22の地域海岸に分割



## 2. 河川対策

### 【国管理河川（名取川）】

- ① 名取川<sup>※1</sup>では、名取市で6箇所（名取川では35箇所）の堤防の亀裂、沈下や護岸の崩壊等の被災があり、平成24年出水期（6月頃～）までに、被災前と同程度の安全水準（地盤沈下を含む）を確保する本復旧を全て完了。
- ② 今後津波の遡上<sup>※1</sup>が想定される区間については、海岸堤防の整備計画及び市町村が策定する復興計画と整合を図りながら、津波対策等として必要な高さの堤防を逐次整備し、平成27年度内を目途に全箇所を完了させることを目標とする。また、同区間について、水門等の機能が確実に発揮されるよう、耐震化、自動化及び遠隔操作化の対策を閑上地区等で実施するとともに、堤防の液状化のおそれがある閑上地区等について対策を実施。
- ③ 地盤沈下により、浸水リスクが増大していることから大雨等による家屋等の浸水被害に備え、排水ポンプ車を機動的に運用できるよう増強配備し、運用体制を整えるとともに、住民の円滑な警戒避難を支援するため、浸水リスクマップの作成・公表や浸水センサー（2箇所）を設置し、リアルタイムの浸水関連情報を提供。また、平成23年出水期より避難判断水位等を引き下げるなど警戒避難体制を強化。
- ④ 平成24年度における成果  
堤防で被災した箇所のうち、  
・平成24年出水期（6月頃～）までに、被災前と同程度の安全水準（地盤沈下分を含む）を確保する本復旧を全て完了。
- ⑤ 平成25年度の成果目標  
今後津波の遡上<sup>※1</sup>が想定される区間について、閑上地区では、名取市土地区画整理事業と調整を図りながら、津波対策等として必要な高さまでの堤防整備を継続実施する。液状化対策については、平成24年度中に工事着工した箇所の対策を平成25年度中に完了予定。水門等の耐震化についても平成25年度中に工事着手予定。

### 【県・市町村管理区間】

- ① 1級水系名取川水系<sup>※1</sup>の県管理区間では、全箇所の災害査定を完了し、9箇所<sup>※2</sup>で災害復旧事業を予定。そのうち、施設の被災及び背後地の状況に応じて緊急度の高い7箇所については大型土のう積み等による応急対策を完了。  
本復旧については、平成23年度内に、設計、地元調整等の施工準備が整った6箇所

所で着手。

なお、名取市の市管理区間では、公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法の該当事業はない。

② 平成25年度に、新たに2箇所では本復旧に着手予定（累計全9箇所）。

また、平成25年度内に2箇所（累計6箇所）で本復旧完了予定。

本復旧は、海岸堤防の整備計画及び市が策定する復興計画等と整合を図りながら逐次整備し、概ね5年を目途に全箇所完了させることを目標とする。（まちづくりと一体となって実施する区間については、まちづくりと堤防整備の調整を図りながら実施。）

併せて、堤防において液状化のおそれがある箇所については対策を実施。

③ 震災前に比べ堤防等が脆弱であること等から、平成23年4月21日より避難判断水位等を引き下げるなど警戒避難体制を強化。堤防等の本復旧が完了したところから順次、基準水位の見直しを実施予定。

④ 平成24年度における成果

- ・ 1箇所では本復旧に着手（累計全9箇所）
- ・ 4箇所では本復旧を完了（累計4箇所）

⑤ 平成25年度の成果目標

- ・ 新たに、2箇所では本復旧に着手予定（累計全9箇所）
- ・ 本復旧の完了予定は、以下の通り 平成25年度末まで : 2箇所（累計6箇所）

※1 位置図を参照

※2 一連区間の取扱い方等により、箇所数は変動しうる

# 復興施策の事業計画 参考図面 河川 名取市

河川名	河川番号	河川種別	河川長(km)	流域面積(km <sup>2</sup> )	平均流量(m <sup>3</sup> /s)	平均流速(m/s)	平均水深(m)	平均河床勾配(%)	河川利用
1 北上川	1	国管理河川	182.0	12,758	12.758	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
2 大沢川	2	国管理河川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
3 通波川	3	国管理河川	286.5	19,700	19.700	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
4 大黒川	4	国管理河川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
5 長瀬川	5	国管理河川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
6 長瀬川	6	国管理河川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
7 長瀬川	7	国管理河川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
8 長瀬川	8	国管理河川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
9 長瀬川	9	国管理河川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
10 長瀬川	10	国管理河川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水



**名取市**

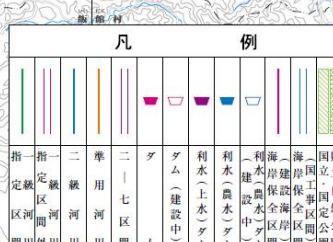
【国管理河川】  
名取川 6箇所

【県管理河川】  
1水系 4河川 9箇所

(一)名取川水系 4河川 9箇所

河川番号	河川名	国土交通大臣官庁管理区画		知事管理区画		市町村管理区画		河川長(km)	流域面積(km <sup>2</sup> )	平均流量(m <sup>3</sup> /s)
		延長(km)	河川数	延長(km)	河川数	延長(km)	河川数			
1	北上川	182.0	1	—	—	—	—	182.0	12,758	12.758
2	大沢川	177.0	1	—	—	—	—	177.0	10,195	10.195
3	通波川	286.5	1	—	—	—	—	286.5	19,700	19.700
4	大黒川	177.0	1	—	—	—	—	177.0	10,195	10.195
5	長瀬川	177.0	1	—	—	—	—	177.0	10,195	10.195
6	長瀬川	177.0	1	—	—	—	—	177.0	10,195	10.195
7	長瀬川	177.0	1	—	—	—	—	177.0	10,195	10.195
8	長瀬川	177.0	1	—	—	—	—	177.0	10,195	10.195
9	長瀬川	177.0	1	—	—	—	—	177.0	10,195	10.195
10	長瀬川	177.0	1	—	—	—	—	177.0	10,195	10.195
合計		1,160.0	10	—	—	—	—	1,160.0	79,804.4	79.804

河川番号	河川名	延長(km)	流域面積(km <sup>2</sup> )	平均流量(m <sup>3</sup> /s)	平均流速(m/s)	平均水深(m)	平均河床勾配(%)	河川利用
1	北上川	182.0	12,758	12.758	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
2	大沢川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
3	通波川	286.5	19,700	19.700	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
4	大黒川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
5	長瀬川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
6	長瀬川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
7	長瀬川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
8	長瀬川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
9	長瀬川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
10	長瀬川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水



河川番号	河川名	延長(km)	流域面積(km <sup>2</sup> )	平均流量(m <sup>3</sup> /s)	平均流速(m/s)	平均水深(m)	平均河床勾配(%)	河川利用
11	大黒川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
12	長瀬川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
13	長瀬川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
14	長瀬川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
15	長瀬川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
16	長瀬川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
17	長瀬川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
18	長瀬川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
19	長瀬川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水
20	長瀬川	177.0	10,195	10.195	0.33	1.00	0.19	農業用水、治水

### 3. 農地・農業用施設

#### ① 被災状況

津波により約 1,670ha の農地及び排水機場、排水路等の基幹的農業用施設に甚大な被害

#### ② 施設の復旧

##### ○応急復旧状況

閑上排水機場、境掘排水路等の基幹的排水施設について実施済み。

##### ○本格的復旧

復興計画を踏まえて着手し、概ね 4 年以内の完了を目指す。

平成 24 年度内に、閑上排水機場や境掘排水路等について工事に着手。

#### ③ 農地の復旧

復興計画等に基づく各種工程と調整を図りながら、早期の復旧を目指す。

○平成 23 年度当初から既に営農が可能な農地 約 41ha（堀内地区等）

○平成 24 年度から営農が可能な農地 約 1,010ha（名取地区等）

○平成 25 年度から営農が可能な農地 約 267ha

○平成 26 年度の営農再開を目指す農地 約 294ha

○平成 27 年度以降の営農再開を目指す農地 約 38ha

（ 現時点における農地復旧の見通しを示したものであり、今後の地元調整等により、面積は変わり得るもの。 ）

#### ④ 区画整理等検討状況

名取地区等において、実施に向け同意徴収や事業計画の作成を進めているところ。

## 4. 漁港

### ① 被害状況

漁港数：1 漁港

被災漁港数：1 漁港

### ② スケジュール

名取市内の閑上漁港において、平成24年度末時点で、全延長の陸揚げ機能が回復している。

今後、平成26年度までに主要な漁港施設の復旧を目指し、平成27年度までに、その他の漁港施設の復旧の完了を目指す。



## 5. 海岸防災林の再生

① 地区名： 名取市

② 被災状況

林帯地盤 89.2ha が地震により地盤沈下するとともに、津波により大きく侵食された。また、森林 89.2ha が流失した。

③ 事業計画の内容

被災した林帯地盤（89.2ha）の復旧については、国が民有林直轄治山施設災害復旧事業により代行して復旧しする。

被災した森林（89.2ha）については、国が民有林直轄治山事業により整備する。

④ これまでの実施状況と今後の予定

名取市の復興計画との調整を図り、林帯地盤の復旧工事及び森林造成に係る概略の事業計画を作成した。

林帯地盤の復旧工事については、ガレキ処理やその他の事業との調整を図りつつ、平成 24 年度に着手可能な箇所から着手し、平成 27 年度までの完了を目指す。

森林の造成については、林帯地盤の復旧が完了した箇所から苗木の植栽に着手することとし、平成 32 年度までの完了を目指す。

⑤ 平成 24 年度における成果

治山施設災害復旧事業： 林帯地盤の盛土約 26ha

⑥ 平成 25 年度の成果目標

治山施設災害復旧事業： 林帯地盤の盛土約 6 ha

（保全対象： 国道 129 号線、農地、人家（閑上地区他）、仙台空港）

① 箇所名：名取地区（国有林）

② 被災状況

津波により森林 37ha が被災した。

③ 事業計画の内容

林帯地盤の復旧等については治山施設災害復旧事業により復旧する。森林の復旧については、防災林造成事業により整備する。

④ これまでの実施状況と今後の予定

被災した林帯については、現在、一部がれき置場として地方自治体に貸し付けしており、がれき置場の利用状況、市復興計画及び他事業との調整等踏まえ、今後の再生方針を決定する予定。

盛土等海岸防災林の林帯地盤の復旧工事は平成 27 年度までに完了させ、苗木の植栽は、林帯地盤の復旧後、防風工の施工等が完了した箇所から順次実施し、全体の復旧を平成 32 年度までに完了することを目指す。

（保全対象：国道 129 号線、農地、人家（閑上地区他）、仙台空港）

（なお、国有林内については、国有林野内直轄治山施設災害復旧事業等により国が直接実施する。）

⑤ 平成 24 年度における成果

治山施設災害復旧事業： 林帯地盤の盛土約 20ha に着手した。

⑥ 平成 25 年度の成果目標

治山施設災害復旧事業： 平成 24 年度に着手した林帯地盤の盛土約 20ha 及び平成 25 年度に着手する約 5ha の完了を目指す。

## 6. 復興まちづくり

### (1) 学校施設等

#### ① 幼稚園・小中高等学校等

#### (i) 公立学校

##### <名取市立学校>

東日本大震災により被災した市立学校のうち、公立学校施設の災害復旧に係る国庫補助に申請したまたは申請予定の 18 校について、以下のとおり、早期の復旧を目指す。

○ 比較的軽微な被害に留まる 12 校については、平成 23 年度中に災害査定を終え平成 24 年度中に復旧完了した。

○ 甚大な被害を受けた増田西小学校、閑上小学校、閑上中学校の 3 校について、増田西小学校は不同沈下が起きたことから校舎を新築復旧により対応し、平成 24 年度に実施設計を行い、平成 25 年度中の復旧完了とする。

また、閑上中学校は本格復旧までの間、応急仮設校舎の建設を進め平成 24 年度内に完成した。

閑上小学校及び閑上中学校の 2 校については、津波被害を受けたことから移転も含めた総合的な検討が必要となり、平成 23 年 10 月に策定した名取市震災復興計画を踏まえ、平成 25 年 1 月に閑上小・中学校再建の基本方針を策定した。復興計画と整合性を図りながら本格復旧に着手し平成 27 年度までに事業完了を目指す。

○ 被災した幼稚園（3 園）については、平成 23 年度内に事業着手し平成 24 年度内に復旧完了した。

○ 復興交付金事業として採択された市立学校については、以下により教育環境の充実を目指す。

基幹事業となる下増田小学校校舎増築事業については、平成 24～25 年に実施設計を行い、平成 26 年度までに事業完了を目指す。

##### <県立学校>

名取市に所在する県立学校のうち、東日本大震災により被災し、公立学校施設の災害復旧に係る国庫補助に申請又は申請予定の 3 校について、以下のとおり早期復旧を目指す。

○ 比較的軽微な被害に留まる 2 校については、平成 23 年度内に復旧完了した。

○ 津波による甚大な被害を受けた 1 校については、名取市内西部での再建を目指し、用地の取得・造成等について関係者との調整を進めた上で、平成 29 年度末の完成を目途に本格復旧に着手することとしている。

#### (ii) 私立学校

東日本大震災により被災した私立学校のうち、私立学校施設の災害復旧に係る国庫

補助を申請した4校及び申請予定の1校について、以下のとおり、早期の復旧を目指す。

- 比較的軽微な被害に留まる4校については、平成23年度に事業着手し、平成24年度までに復旧完了した。
- 津波被害を受け、移転も含めた総合的な検討が必要となる閑上わかば幼稚園については、平成23年10月に当市の復興計画が策定され、同計画を踏まえて将来的には閑上地区内での復旧を目指すこととなったが、暫定的に美田園地区に仮設園舎を建設し、平成25年度中に仮復旧させ、その後本格復旧に向けた取組を行う予定。しかし、閑上地区の復旧に向けては相当程度に時間を要するものと思われることから、復旧完了は平成26年度以降にずれ込む可能性がある。

## ② 大学等

### (i) 国立大学等

東日本大震災により被災した1法人の団地のうち、国立大学法人等施設の災害復旧に係る補助に申請済みの1団地については、甚大な被害を受けており、平成23年度に事業着手していたところであったが、平成24年5月に復旧完了した。

### (i) 国立大学等

東日本大震災により被災した1法人の団地のうち、国立大学法人等施設の災害復旧に係る補助に申請済みの1団地については、甚大な被害を受けた施設について、平成23年度内の復旧完了を目標とする。

### (ii) 私立大学

東日本大震災により被災した私立大学のうち、私立学校施設の災害復旧に係る国庫補助に申請予定の1校について、以下のとおり、早期の復旧工事を実施し完了した。

比較的軽微な被害に留まる1校については、平成23年度内に事業着手し、復旧完了した。

## ③ 公立社会教育施設（公立社会体育施設と公立文化施設を含む）

### <名取市立社会教育施設>

東日本大震災により被災した市立社会教育施設については、以下のとおり復旧を目指す。

- 比較的軽微な被害に留まる5施設及び公立社会教育施設の災害復旧に係る国庫補助に申請した7施設については、平成23年度から平成24年度内に復旧完了した。
- 閑上公民館については、津波被害を受けた地域にあったことから、平成23年10月に策定した名取市震災復興計画と整合性を図りながら本格復旧に着手する。

## 7. 土砂災害対策

- ①最大震度6強を観測した名取市では、地震により地盤が脆弱になっている可能性が高く、降雨による土砂災害の危険性が通常よりも高いと考えられるため、県と気象台が連携し、平成23年3月より土砂災害警戒情報の発表基準を引き下げて運用していたが、降雨と土砂災害発生状況を考慮して基準を見直し、平成24年5月に通常基準の6割から通常基準の8割に引き上げを実施。

## 8. 災害廃棄物の処理

### ① 推計量について

東日本大震災においては、地震による大規模な津波及び地震による建物の倒壊等により膨大な量の災害廃棄物等約 899 千トン（災害廃棄物が約 607 千トン、津波堆積物が約 292 千トン）発生。

### ② 搬入状況について

現在住民が生活している場所の近くの災害廃棄物については、平成 23 年 8 月までに仮置場へ搬入した。

平成 25 年 3 月末現在、災害廃棄物 99%、津波堆積物 23%を仮置場へ搬入済み。損壊家屋等の基礎撤去については、隣接者との境界確定に時間を要したため、一部未搬入となっている。また、津波堆積物については、当初想定していた量を大きく上回ったため未搬入となっている。

残りの解体・搬入は、目標期間内に処理完了できるよう調整しつつ、平成 25 年 8 月までを目途に完了させる。

### ③ 処理状況と処理完了目標について

平成 25 年 3 月末現在、災害廃棄物等約 455 千トン（約 388 千トン（64%）の災害廃棄物、約 67 千トン（23%）の津波堆積物）の処理を実施した。

中間処理・最終処分については、腐敗性等がある廃棄物を速やかに処分しつつ、平成 26 年 3 月までを目途として処分を行う。なお、木くず、コンクリートくずほか再生利用を予定しているものについては、劣化、腐敗等が生じない期間で再生利用の需要を踏まえつつ適切な期間を設定する。

津波堆積物の処理は全量を復興資材として利用予定であり、平成 26 年 3 月末までに処理を完了させる。

# 工程表(宮城県名取市)

	H23				H24				H25				H26				H27				H28
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	以降
1. 海岸対策	● 計画堤防高さの公表 (9/9宮城県公表)				国施工区間(代行区間含む)の内、下水処理場等の地域の復旧・復興に不可欠な施設が背後にある区間(約1km)において本復旧工事が完了。				本復旧(逐次完了し、全ての区間について概ね5年での完了を目指す。)												
2. 河川対策 (国管理河川:名取川)	応急対策				施工準備(堤防設計等)				H24年出水期(6月頃~)までに、被災前と同程度の安全水準(地盤沈下分を含む)までの本復旧を完了				市町村の復興計画の策定等に時間を要する箇所の液状化対策について、引き続き対策を実施。								
	出水期				出水期				出水期				出水期				出水期				
(県・市町村管理区間)	応急対策				施工準備(堤防設計等)				4箇所の本復旧完了				本復旧(河口部では、隣接する海岸堤防の整備計画、市策定の復興計画等を踏まえ、整備を逐次完了し、概ね5年を目途に全箇所復旧完了予定。)								
	出水期				出水期				出水期				出水期				出水期				
3. 下水道対策	※宮城県流域下水道(県南浄化センター)に記載																				
4. 農地・農業用施設 基幹的農業用施設(関排水機場等)	がれきの撤去				応急復旧				本復旧(市策定の復興計画、他事業等との調整が完了した箇所から順次着手)												
用排水施設の機能が確保され、平成23年度当初までに除塩等を行い、すでに営農が可能となった農地(堀内地区等)	畦畔復旧、除塩				営農再開(地域の意向により、区画整理を実施)																営業再開
へドロ等が薄く又は部分的に堆積している農地(名取除1地区等)	がれきの撤去				土砂撤去、除塩、用排水施設の機能確保等				営農再開(地域の意向により、区画整理を)												営業再開

	H23				H24				H25				H26				H27			H28	
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	以降
上記以外の農地	がれきの撤去				土砂撤去、除塩、畦畔の復旧								順次営農再開 (地域の意向により、区画整理を実施)							営業再開	
<p>(注)大区画化等の工事を行う農地について、整備の完了はH26以降となる場合がある。</p> <p>本工程は、被災した農地を原形復旧する場合の工程を検討し、営農再開を目指す時期を示したもの。</p>																					
5. 漁港・漁場・養殖施設・大型定置網 (1) 漁港	23年5月にがれき撤去完了				全延長の陸揚げ機能が回復								27年度までに、必要な漁港施設の復旧の完了を目指す								
6. 海岸防災林 (民有林直轄治山事業により国が直轄実施)					林帯地盤の復旧 → 防風工等の施工が完了した箇所から順次植栽を実施 (概ね5年で完了)								防風工等の施工が完了した箇所から順次植栽を実施 (全体の復旧を概ね10年で完了)								
海岸防災林 (国有林)	がれき処理				がれき置き場				施工準備				林帯地盤の復旧 → 防風工等の施工が完了した箇所から順次植栽を実施 (概ね5年で完了)				防風工等の施工が完了した箇所から順次植栽を実施 (全体の復旧を概ね10年で完了)				





	H23				H24				H25				H26				H27				H28	
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	以降	
大学等																						
<国立大学等>																						
甚大な被害を受けた施設の復旧	校舎等の復旧																					
<私立大学>																						
比較的軽微な被害に留まる学校の復旧	校舎等の本格復旧																					
公立社会教育施設(公立社会体育施設・公立文化施設を含む)																						
<市立社会教育施設>																						
比較的軽微な被害に留まる社会教育施設の復旧					施設等の本格復旧																	
甚大な被害を受けた社会教育施設施設の復旧					施設等の復興																	
8. 土砂災害対策	土砂災害危険箇所の点				(※)土砂災害警戒情報の発表基準を引き下げて運用していたが、平成24年5月に通常基準の6割から通常基準の8割に引き上げを実施。																	
9. 災害廃棄物の処理	(住民が生活している場所の近くの災害廃棄物)				(その他の災害廃棄物等)				(中間処理・最終処分)				(木くず、コンクリートくずの再生利用)									